

実務研修期間証明書（令和3年度の特例）

次の者は当施設において、柔道整復の実務を研修したことを証明します。

氏名	
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日
期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
	日 時間

令和 年 月 日

施設名

登録記号番号

所在地

TEL. — —

管理者職名
及び氏名

- (注) 1. 柔道整復師としての実務研修期間を記載すること。
2. 虚偽の証明を行ったときは、受領委任の取扱いの中止又は中止相当となります。
3. 次の要件を満たす者の令和3年5月末日までの「柔道整復師の施術に係る療養費について」
(平成22年5月24日付け保発0524第2号)別添1別紙第2章9の届け出又は別添2第2章9の
申し出に限る。

(特例対象者の要件)

- (1) 平成29年4月中で学校教育法に基づく大学又は修業年限が4年である専門学校に入学し、
令和3年3月中で卒業した者であること。
(2) 令和3年3月の国家試験で柔道整復師の資格を取得した者であること。